

ディプロマ・ポリシー

教育目的

現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「グローバル化が進む産業及び観光関連産業に係るビジネスとマネジメントに関する基礎的能力とスキル」及び「国際コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を備え、持続可能な観光経営モデルの創出や地域における観光政策・観光振興、グローバル市場を視野に入れた国際ビジネスの展開など、グローバル化が進む産業及び観光関連産業における現代の多様な経営課題の解決に貢献できる人材を育成する。

確かな専門性

DP1. 現代社会におけるマネジメント（経営資源の管理と活用）及びビジネス（業務の設計と運用）の仕組みを理解できる。
 DP2. 観光関連産業やグローバル産業、地域における組織・企業活動の職務を遂行するために必要な専門知識や事業遂行のための技能を身につけ、職務に係る問題解決のためにその専門性を応用できる。
 (1)次世代観光経営：観光関連産業及び地域の事業体における経営に関し、コロナ後における観光動向を予測し、新しい時代の観光を企画、調査、提案することができる。
 (2)事業別観光経営：事業別観光産業の経営に関し、企業特性や仕組みを理解し、事業内容の調査、分析、戦略等の立案ができる。
 (3)観光政策：国や自治体等の保有する観光資源の魅力を発信し、交流人口の拡大を図るための政策の目的、構想、戦略等を理解し、課題解決の提案ができる。
 (4)地域振興：自治体、観光産業、住民等の連携による地域活性化のための事業、戦略等を企画立案し、地域の経済活動の結果について調査、分析することができる。
 (5)国際事業展開：グローバル企業の事業経営について海外への事業展開のための商品開発、流通、マーケティング、販売等の企画、調査、分析ができる。
 (6)地域・文化理解：国際機関の活動の仕組みや役割を把握するとともに、各国の地理的特徴や多様な文化への理解を深め、グローバル企業や観光産業の活動、観光政策や観光振興に活用することができる。
 (7)国際コミュニケーション能力：言語をツールとして使いこなし、言語および文化的背景の異なる相手との関係を築き、観光関連産業やグローバル産業、地域等において協働することができる。
 DP3. 観光関連産業やグローバル産業、地域における事業体の環境適応性を理解し、適切に組織化し、システムを有効に活用し、顧客に対するサービスの品質を維持・向上させることができる。

社会で実践する力

DP4. 課題発見にあたり、必要な情報を収集・分析・活用することができる。
 DP5. 課題解決に向けて方策を企画・立案することができる。
 DP6. 課題解決に主体的に取り組む意欲を持ち続け、積極的にかかわることができる。
 DP7. 諦めずに、最後までやり遂げることができる。

協働できる素養

DP8. 自己の意見を正確に伝える、他者の意見を聴く等のコミュニケーションができる。
 DP9. 社会や企業・組織の中で、協調、協働でき、役割を果たすことができる。

忠恕の心

DP10. 常に誠をつくし、ひとの立場に立って考え、行動することができる。

